

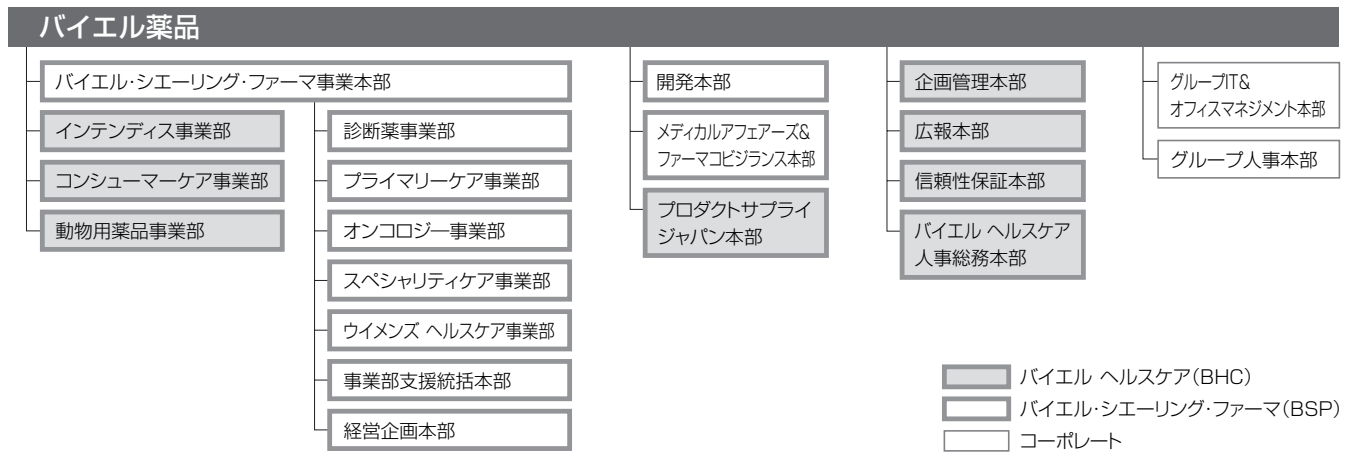
会社概要 2010



# 会社概要

会社名	バイエル薬品株式会社	株主	バイエル ホールディング株式会社(100%)
設立	1973年4月5日	従業員	約2,700名
代表取締役社長	ジャン-リュック・ロビンスキー	本社	〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9
資本金	22億7,342万5,000円	業績	売上高:1,566億円(2009年度決算公告)
事業内容	医薬品・医療機器・動物用医薬品の開発・輸入・製造・販売		

# 組織図



# 事業所所在地

事業所名	郵便番号	所在地	TEL	FAX
本社	530-0001	大阪市北区梅田2-4-9(代表)	06-6133-7000	
東京支社	100-8265	東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル(受付:26階) (医療用医薬品)	03-6266-7737	03-3282-6715
		(動物用医薬品)	03-6266-7341	03-5219-9723
北海道支店	060-0001	札幌市中央区北一条西4-1-2 武田りそなビル7階	011-241-3705	011-210-1243
東北支店	980-0014	仙台市青葉区本町1-1-1 三井生命仙台本町ビル6階	022-726-1051	022-711-2662
動物用薬品 仙台営業所	981-3133	仙台市泉区泉中央1-14-1 インテレクト21 4階	022-776-0271	022-776-0273
北関東甲信越支店	100-8265	東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル(受付:26階)	03-6266-7270	03-5219-9713
東京支店	100-8265	東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル(受付:26階)	03-6266-7281	03-5219-9714
南関東支店	100-8265	東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル(受付:26階)	03-6266-7122	03-5219-9715
動物用薬品 東京営業所	100-8265	東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビル(受付:26階)	03-6266-7341	03-5219-9723
東海支店	460-0004	名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビル6階	052-962-0566	052-951-6566
京滋北陸支店	604-8152	京都市中京区烏丸通錦小路上手水洗町659 烏丸中央ビル4階	075-229-6718	075-212-0645
大阪支店	532-0011	大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワー13階	06-4805-7311	06-6307-1209
四国支店	760-0027	高松市紺屋町9-6 高松大同生命ビル8階	087-811-9471	087-821-1344
中国支店	730-0015	広島市中区橋本町10-10 広島インテス9階	082-511-0666	082-511-0706
九州支店	812-0011	福岡市博多区博多駅前1-7-22 第14岡部ビル2階	092-411-2287	092-415-1030
動物用薬品 福岡営業所	812-0011	福岡市博多区博多駅前3-10-24 藤井ビル2階	092-418-1666	092-418-1655
滋賀工場	520-3493	甲賀市甲賀町鳥居野121-1	0748-88-5660	0748-88-5663
配送センター	554-0031	大阪市此花区桜島3-4-24 三菱倉庫 桜島第二営業所 3号配送センター	06-6460-4361	06-6460-4371
動物用薬品 大阪桜島 ディストリビューションセンター	554-0031	大阪市此花区桜島3-4-9 三菱倉庫 桜島第二営業所 1号配送センター		

## 主要製品一覧

### 医療用医薬品

非イオン性尿路・血管造影剤「イオパミロン注」製品群  
 MRI用造影剤「マグネビスト」製品群  
 MRI用肝臓造影剤「EOB・プリモビスト注シリンジ」  
 高血圧・狭心症治療剤「アダラート」製品群  
 食後過血糖改善剤「グルコバイ」製品群  
 抗血小板剤「バイアスピリン錠100mg」  
 不整脈治療剤「アスペノン」製品群  
 ニューキノロン系抗菌剤「シプロキサ」製品群  
 高リン血症治療剤「ホスレノールチュアブル錠」  
 勃起不全治療剤「レビトラ錠」  
 小腸コレステロールトランスポーター阻害剤／高脂血症治療剤「ゼチーア錠10mg」  
 抗悪性腫瘍剤／キナーゼ阻害剤「ネクサパール錠200mg」  
 抗乳癌剤「タスオミン錠」  
 放射標識抗CD20モノクローナル抗体「ゼヴァリン」製品群  
 遺伝子組換え型血液凝固VIII因子製剤「コージネイトFS バイオセット注」  
 遺伝子組換え型インターフェロン-β-1b製剤「ベタフェロン皮下注」  
 睡眠導入剤「エバミール錠1.0」  
 経口避妊剤「トリキュラー錠21・28」  
 子宮内避妊システム「ミレナ52mg」  
 経口エストロジオール製剤「ジュリナ錠0.5mg」  
 経口エストロジオール・プロゲステロン配合 閉経後骨粗鬆症治療剤「ウェールナラ配合錠」

外用合成副腎皮質ホルモン剤「ネリゾナ」製品群  
 痔疾用剤「ネリプロクト」製品群  
 アリルアミン経口抗真菌剤「ラミテクト錠125mg」  
 抗真菌剤「アデスタンクリーム1%」

### 一般用医薬品

解熱・鎮痛剤「バイエルアスピリン」

### 血糖自己測定器

血糖自己測定器「ブリーズ2」  
 血糖自己測定器「アセンシアプリオ」

### 動物用薬品

犬猫用外部寄生虫駆除剤「アドバンテージ」製品群  
 滴下式猫用内部寄生虫駆除剤「プロフェンダースポット」  
 ニューキノロン系抗菌剤「バイトリル」  
 抗コクシジウム剤「バイコックス」  
 犬・猫用牛初乳サプリメント「ベテルナ」  
 犬の関節サプリメント「コセクイン DS」  
 飼料添加物 胃酸カルシウム「ラチボン」

## 主要開発品一覧

最新情報はHPをご覧ください

領域	番号	適応症	開発段階	
			海外	日本
プライマリーケア領域	BAY 59-7939 (rivaroxaban) / 錠剤	非弁膜症性心房細動患者における 脳卒中及び非中枢神経系血栓症の発症抑制	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	BAY 59-7939 (rivaroxaban) / 錠剤	急性内科疾患により入院した患者における 静脈血栓症の発症抑制	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	BAY 59-7939 (rivaroxaban) / 錠剤	急性冠症候群患者における心血管イベントの抑制	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	BAY 63-2521 (riociguat) / 錠剤	肺動脈性肺高血圧症	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	BAY 63-2521 (riociguat) / 錠剤	慢性血栓性肺高血圧症	第Ⅲ相	第Ⅲ相
診断薬領域	SHL 562BB (gadobutrol) / 静注	転移性脳腫瘍のMRI造影	承認	申請
	SHL 562BB (gadobutrol) / 静注	脳・脊髄のMRI造影	承認	第Ⅲ相
	SHL 562BB (gadobutrol) / 静注	躯幹部・四肢のMRI造影	承認	第Ⅲ相
	BAY 94-9172 (florbetaben) / 静注	アミロイドベータ診断用PETトレーサー	第Ⅲ相	第Ⅱ相
オンコロジー領域	BAY 43-9006 (sorafenib) / 錠剤	【適応追加】 肝細胞癌における術後補助化学療法	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	BAY 43-9006 (sorafenib) / 錠剤	【適応追加】 非小細胞肺癌	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	BAY 43-9006 (sorafenib) / 錠剤	【適応追加】 卵巣癌	第Ⅱ相	第Ⅱ相
	BAY 43-9006 (sorafenib) / 錠剤	【適応追加】 甲状腺癌	第Ⅲ相	第Ⅲ相
ウイメンズヘルスケア領域	SHT00186 (drospirenone / ethinylestradiol) / 錠剤	月経困難症	—	申請
スペシャルティケア領域	VEGF Trap-Eye / 注射	滲出型加齢黄斑変性症	第Ⅲ相	第Ⅲ相
	VEGF Trap-Eye / 注射	網膜中心静脈閉塞症	第Ⅲ相	第Ⅲ相

1850	1851	ドイツにてエルンスト・シエーリングが「緑の薬局」を開業
	1863	ドイツにてフリードリヒ・バイエル社 染料会社として創立
	1888	バイエル医薬品「フェナセチン」が初めて日本に紹介される
	1889	卸店の価格表に「フェナセチン」が掲載
1900	1900	「Aspirin」などの欧文商標登録…アスピリンが取り扱われた最初の記録
	1905	合資会社友田商店がシエーリング製品を扱う日本の医薬品輸入販売業者に決定
	1908	医師訪問によるバイエル医薬品宣伝活動開始…プロパー(MR)の草分けとなる
1910	<b>1911</b>	<b>業界初の外資系メーカーの直営企業としてフリードリヒ・バイエル合名会社創業</b>
	1917	第一次世界大戦により、輸入が途絶え、開店休業状態となる
	1918	「アスピリン」商標登録取り消しとなる
	1919	終戦後、営業再開
	1927	バイエル・マイステル・ルチウス薬品合名会社設立
	1935	バイエル薬品合名会社と改称
	1936	初のサルファ剤プロントジル新発売
1950	1973	バイエル・武田・吉富の3社による日独合併のバイエル薬品株式会社創立
	1976	「アダラート」を発売
	1979	滋賀工場竣工
	1986	「イオバミロン」を発売
	1987	「アスペノン」を発売
	1988	カッター・ジャパン株式会社と合併
		「シプロキサ」を発売
		「マグネビスト」を発売
	1989	自販体制スタート
	1993	「コージネイト」を発売
「グルコバイ」を発売		
1999	「トリキュラー」を発売	
2000	2000	「ベタフェロン」を発売
	2001	バイエル株式会社がバイエル薬品株式会社の100%株主となる
		日本シエーリング株式会社と三井製薬工業株式会社が合併
		日本シエーリング株式会社とシーアイエスダイアグノスティック株式会社が合併
		「バイアスピリン」を発売
	2004	「レビトラ」を発売
	2005	インテンディス株式会社が日本シエーリング株式会社の外用剤事業を承継
	2006	オンコロジー事業部を新設
	2007	バイエルメディカル株式会社より、ダイアベティスケア事業部の組織、販売権を承継
		「ゼチーア」をシエーリング・ブラウ株式会社と共同販売開始
		日本シエーリング株式会社と統合し、バイエル・シエーリング・ファーマ事業本部を設立
	2008	バイエルメディカル株式会社の動物用薬品事業部を統合
		本社を移転し、本社機能を一カ所に統合
「EOB・プリモビスト」を発売		
「ネクサバル」を発売		
「ブリーズ2」を発売		
「ジュリナ」を発売		
2009	「ウェールナラ」を発売	
	「ホスレノール」を発売	
2010	2010	インテンディス株式会社を合併し、インテンディス事業部を設立 ダイアベティスケア事業部をプライマリーケア事業部に統合